

商品コード：765-1136710

リトルカブ(FI車) AA01-4000001~  
 適合車種：スーパーカブ 50(FI車) AA01-1700001~  
**※4速ミッション セル付車 に限る**

代表車種を記載しています。最新の適合情報についてはウェブサイトをご参照ください。適合は国内仕様車のみとなります。

当製品の取り付けには外装の脱着作業が必要です。  
 外装部品の脱着作業手順などは、サービスマニュアルに従って行ってください。

- この度はキタコ製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。取り付ける前に注意事項をお読みいただき、ご理解の上でご使用ください。
- 製品内容を必ずご確認ください。
- ホンダが発行するサービスマニュアルおよびオーナーズマニュアルと併せて作業を行ってください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。

## 注意事項 (必ずお読みください)

- このパーツは競技用部品であり、保証の対象外となります。
- 本製品の使用により、車両メーカーの保証規定に違反する可能性があります。
- 記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。
- 本製品は完全防水ではありません。雨天時や洗車時に集中的に水がかかると浸水する可能性がありますので、雨などを回避できる場所に設置してください。
- 本製品は精密機器ですので、落下などの強い衝撃を与えないようにご注意ください。
- 本製品の電源は DC12V バッテリーを使用しています。バッテリーの劣化や電圧低下により、安定した動作ができない場合がありますので、バッテリーの状態を適宜確認し、必要に応じて交換してください。
- 本製品は HID や音響電装部品などの特殊な部品を同時に装着すると、ノイズや電圧降下により安定した動作ができない場合があります。
- 本製品を分解や改造しないでください。分解や改造を行った場合、保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用によって生じた付随的な損害、間接的な損害、および逸失利益などについては、一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 指示に従って正しく組み付けてください。記載以外の改造は破損や故障の原因となりますので、絶対に行わないでください。
- 組み付けミスやセッティング不良による事故やパーツの破損については、保証の対象外となります。
- 周辺部品の役割などが理解できない場合は、必ず専門店の担当者または当社にご相談ください。
- 仕様変更などにより、説明書の内容（イラストや写真）と異なる場合があります。
- 製品は予告なく仕様や価格を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

- 本製品は精密機器です。振動の多い場所に設置すると本来の性能を発揮できないばかりか、最悪の場合には破損する可能性があります。装着する際には、できるだけ防振対策を施し、振動が伝わらないように設置してください。
- 配線は IG コイル・ハイテンションコードなどの近くに配置しないでください。近接配置することで誤動作の原因となる可能性がありますので、ご注意ください。
- ハーネスは装着時にカバー類や他のパーツに挟まれて断線する可能性があるためご注意ください。

取扱説明書は専門的な知識を有する方を対象にしています。技能や知識がない方、説明書の内容が理解できない方は、作業を行わないでください。



回転している部品には手を触れないでください。ホイールなどを回さないでください。関連する部品が動き、予期せぬ事故が発生する恐れがあります。



十分な換気を行ってください。ガソリンは揮発性が高く身体に有害です。エンジンの始動は換気の良い場所で行ってください。



作業中は引火性の非常に高いガソリンを使用するため、タバコなどの火気は厳禁です。



エンジンが作動中または作動後、シリンダーやクランクケース、マフラーなどが高温になっていますので、不用意に触れないようにしてください。



作業を行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子を取り外してください。未使用の配線には絶縁処理を行ってください。



お付きの点や異常を発見した場合は、直ちに走行を停止し、当社までご連絡ください。

製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良が生じた場合は、同様の数量の新しい製品と交換、または無償修理をいたします。ただし、それに伴う故障、破損、事故などの損害、およびパーツ代金や整備費用の代償はご容赦ください。

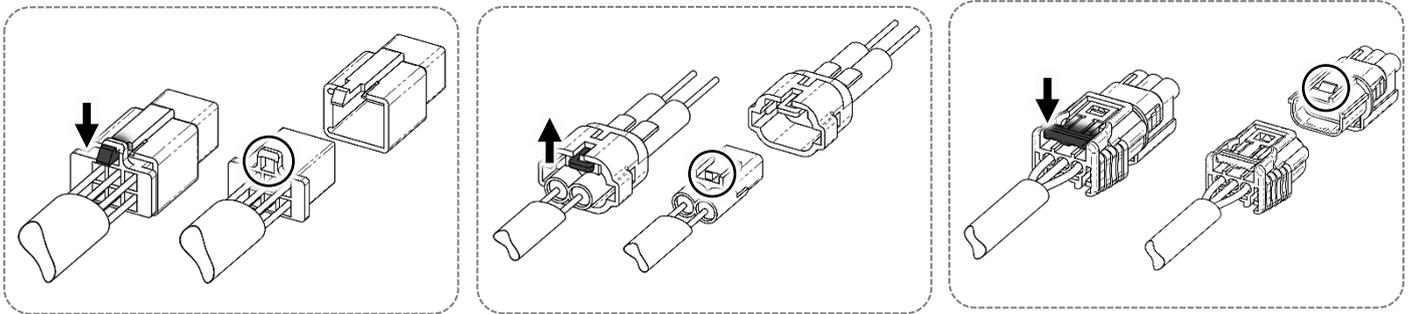
## コネクタ接続時の注意

- 各種コネクタの接続先が正しいか、必ず確認してください。同じ形状のコネクタが別の場所やセンサに使用されている、可能性があります。接続先を誤ると、破損の原因となります。
- ハーネスに負担がかからないように配線し、他のパーツとの干渉に十分注意して配置してください。
- コネクタを接続する際は、必ず真っ直ぐに挿入してください。斜めに無理に挿入すると、内部のピンが変形・破損する恐れがあります。



## 各種コネクタの取り外し方

- 図を参考に、矢印の方向にロックを押して、コネクタを取り外してください。



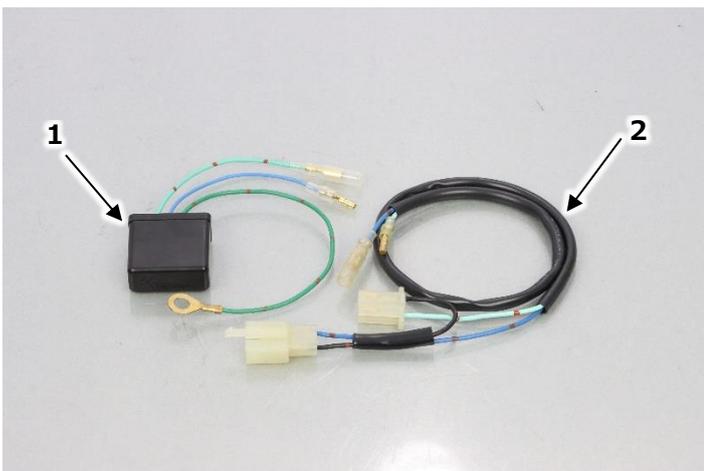
## 略語

ECM : Engine Control Module  
EOT : Engine Oil Temperature

SCS : Service Check Signal  
TP : Throttle Position

DTC : Diagnostic Trouble Code  
CKP : Crankshaft Position

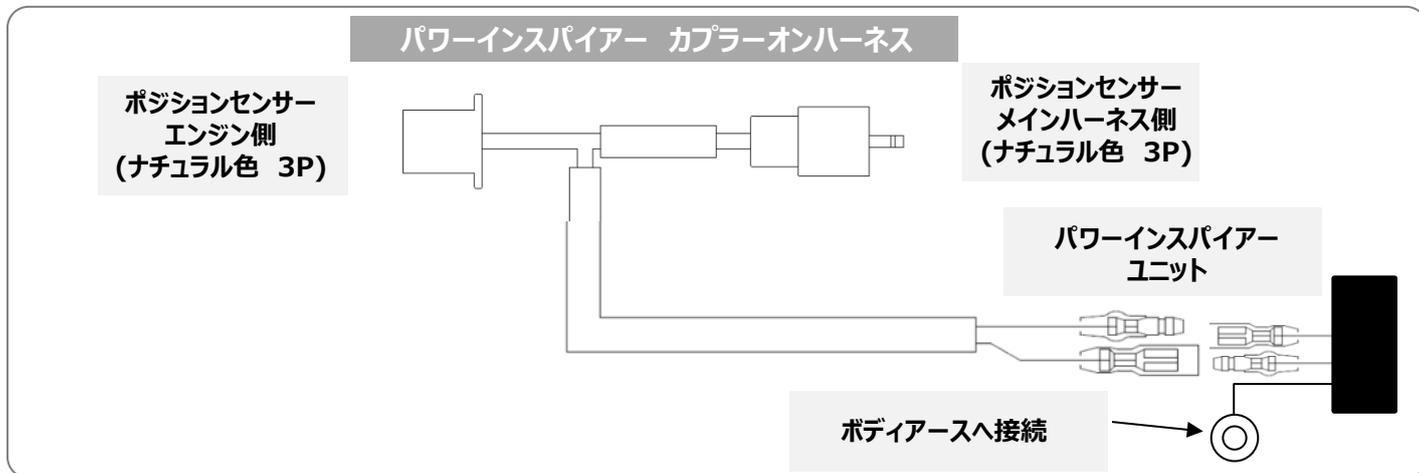
## 製品内容



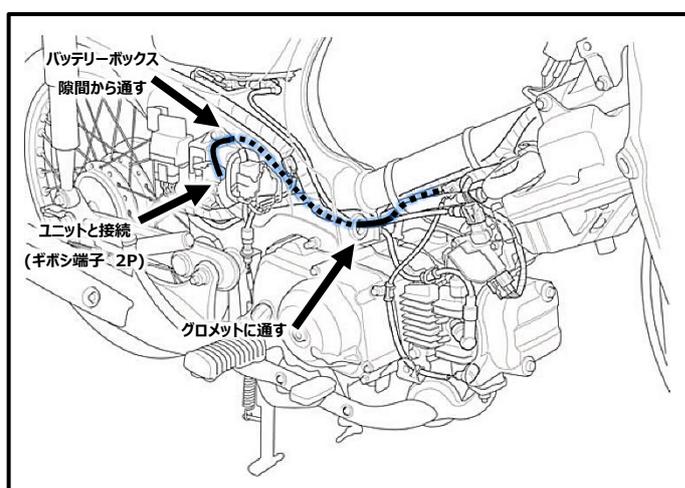
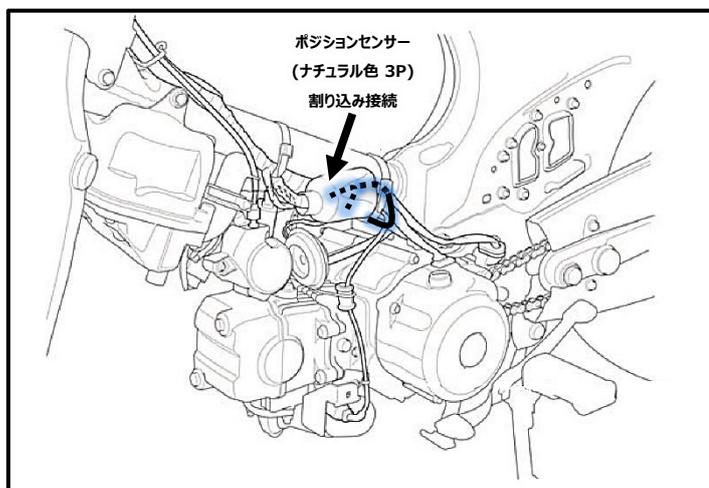
1	パワーインパイアー ユニット	x 1
2	カプラーオンハーネス	x 1

## 取り付け

- コネクタなどへの割り込み接続を行います。このためには、外装の取り外しやその他の作業が必要です。
- 外装部品の脱着作業手順については、サービスマニュアルに従って行ってください。
- 取り付けの際は必ず締め付けトルクを確認してください。
- 仕様変更などにより、説明書の内容（イラストや写真）と異なる場合があります。

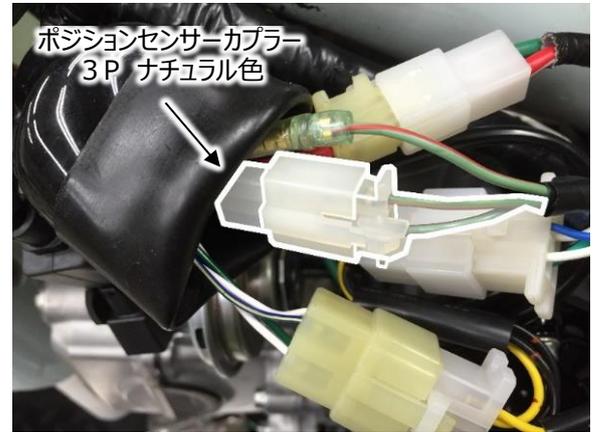


- メインスイッチをオフにしてください。また、作業を進める際にはバッテリーのマイナス（-）ターミナルを外してください。
- バッテリーボックス、レッグシールド、左右サイドカバー、シート・燃料タンクを取り外します。
- 図を参考にして、カプラーオンハーネスを適切な位置に配置し、各センサや装置に割り込み接続してください。

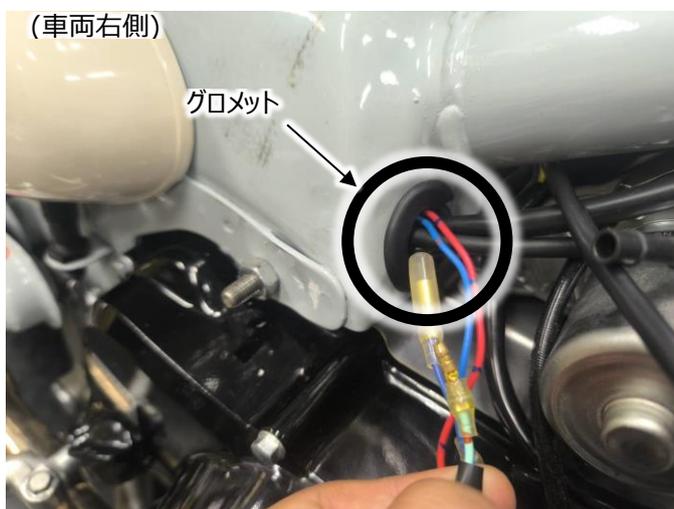


## 取り付け

- レッグシールドを取り外します。
- 車体左側のコネクタカバー内の、ポジションセンサーカプラー(3P ナチュラル色)にカプラーオンハーネスの 3P カプラーを割り込み接続します。
- コネクタカバーを被せます。

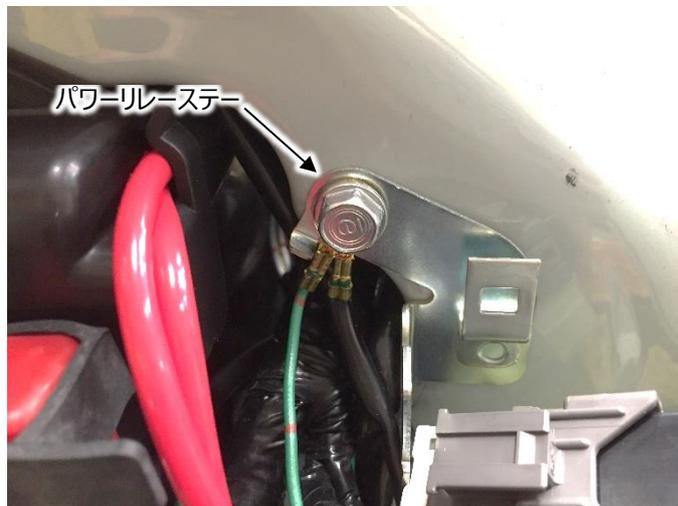


- 右サイドカバーを取り外します
- バッテリーを取り外し、バッテリーボックスを取り外します。
- カプラーオンハーネスを右側のグロメットに通します。
- カプラーオンハーネスを右サイドカバー側に取り出します。



## 取り付け

- バッテリーボックスを取り付けます。このとき、カプラーオンハーネスを隙間から取り出します。
- カプラーオンハーネスのギボシ端子(2P)を、パワーインスパイアー本体に接続します。
- パワーインスパイアー本体の丸端子をパワーリリースターと共締めします。



- ユニットを結束バンド等で固定します。
- バッテリーターミナル、外装部品を元に戻します。